

2026 年 7 月 31 日

(報道発表)

株式会社パスコ
AIVALIX 株式会社

パスコと AIVALIX、次世代インフラマネジメントの実現に向け基本合意 ～ 空間情報と AI を融合した共同実証からサービスの事業化を目指す ～

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下「パスコ」）と AIVALIX 株式会社（本社：東京都文京区、以下「AIVALIX」）は、空間情報と AI を活用した次世代インフラマネジメント（インフラ DX）実現に向け、共同実証からサービスの事業化を目指した取り組みに関する基本合意書を締結しました。

本合意に基づき両社は、パスコが保有する空間情報技術と AIVALIX が保有する先進的な AI 技術を連携し、インフラ分野における点検、診断、維持管理、更新計画、アセットマネジメントおよび経営戦略の策定に至る一連の業務プロセスの高度化を目指します。

■ 背景

高度経済成長期に集中的に整備された上下水道、道路、橋梁、河川施設などの社会インフラの老朽化が進行し、維持管理や更新需要が今後さらに増加することが見込まれています。一方で、これらを支える技術者の不足、財政の制約、熟練技術の継承などの課題が顕在化し、これまで以上に効率的かつ計画的なインフラの維持管理が求められています。また、点検結果、施設台帳、維持管理履歴などのデータは多様化しながらも個別管理されているデータが多く、効率的な維持管理の妨げになっています。

今後、インフラの維持管理を効率的に行うためには、点検・診断から更新計画、アセットマネジメント、経営戦略の策定までを一体的に支援する仕組みの構築が必要です。

このような背景から、両社の技術を融合することで社会インフラ分野におけるデータ活用を高度化し、インフラ管理における新たな価値創出を目指していくこととなりました。



■ 基本合意の概要

- ① 共同実証の企画、実施および評価（精度、コスト削減効果、運用性など）
- ② 衛星データおよび GIS の統合によるデータ活用モデルの構築
- ③ 官公庁および民間インフラ事業者向けサービスの事業化検討

■ 各社の役割

- パスコ： ・衛星データ（光学・SAR）および地理空間情報（GIS）の解析および処理
・地理空間情報（GIS）その他の空間情報基盤の提供および連携
・共同実証における GIS 技術検証および精度向上に関する検討
- AIVALIX： ・AI モデル開発、データ分析およびインフラ劣化予測・異常検知モデルの構築
・AI 解析結果の高度化（スクリーニング、診断支援、予測分析等）
・共同実証における AI 技術検証および精度向上に関する検討

■ 今後の展開

両社は、インフラ分野に関する多様なデータを統合・解析し、維持管理業務の効率化にとどまらず、更新投資や事業運営に関する意思決定を支援する、次世代インフラマネジメントサービスの検討および事業化を共同で推進していきます。

■ 株式会社パスコについて

パスコは空間情報技術（測る・可視化する・活用する）を活用して、社会課題の解決に資するソリューションを創出しています。行政・民間を問わず社会インフラの維持管理、DX 推進を支援しています。

代 表 者： 代表取締役社長 高橋 識光

事業内容： 人工衛星・航空機等を活用した空間情報の収集・解析・サービス提供

U R L： <https://www.pasco.co.jp/>

■ AIVALIX(アイヴァリックス)株式会社について

AIVALIX は「Resilient infrastructure. Powered by AI.」をミッションに掲げ、最先端テクノロジーを活用した社会インフラ向け AI プロダクトおよび AI ソリューションの研究・開発・提供を行っております。

代 表 者： 代表取締役社長 兼 CEO 中山 太洋

事業内容： 人工知能等の先端デジタル技術および現場の専門知を活用したインフラ分野向け AI サービスの開発・提供

U R L： <https://www.aivalix.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

（報道機関）

広報部 press@pasco.co.jp

AIVALIX 株式会社

（報道機関）

広報担当 info@aivalix.co.jp